LIXIL SHINNIKKEI

施工説明書番号 ME-1876

改－4

ファンクションポール7型・8型 施工説明書

●この度は、当社製品をご採用いただき誠にありがとうございます。商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この施工説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。
●本説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。施工にあたっては必ずお守りください。
●施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
●この説明書は施工後必ず施主様へお渡しください。
●電気工事は電気工事士の資格が必要です。電気工事が必要な場合は必ず電気工事店へ依頼してください。

注意事項

施工にあたっては次の点をご注意ください。

◎設置場所・位置について

●ガス給湯器などの熱や排気ガスが製品に直接当たる、またはこもるような場所に設置しないでください。熱による塗装劣化・剥離（はくり）、また排気ガスによる腐食の原因になります。

◎施工時の注意事項

●基礎工事は基準通りに行ってください。また、現場の状況（軟弱地盤など）に応じて基礎の大きさを考慮してください。
●地盤が軟弱な場合は、柱の埋め込み深さ、フーチングの大きさを考慮してください。
●モルタル用に海砂を使用されますと、多量に塩分が含まれているため、腐食の原因になりますのでご使用を避けていただくか、十分水洗いしたものをご使用ください。
●モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用がありますのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・珪酸ナトリウム等の入っていないものをご使用ください。
●アルミ商品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
●腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を使用する場合には、商品と接触しないようにするか接触する部分を完全に養生してください。
●柱内部にモルタルやコンクリートや水などが入らないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。
●モルタルやコンクリートの抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になりますので、工事中に商品に付着しないようご注意ください。
●施工時に商品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、アルミ表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。
●寒冷地ではポールを立ててからモルタルを詰めてください。モルタルを入れてからポールを立てると、ポール内部に水が入り凍結破損の原因になります。
●施工場所に正しく納まるか確認してください。（寸法・配線・配管等）特にサインプレイツ・ポスト・ハンガーフック等はポールから突出しますので、設置上危険のない位置へ設置してください。
●養生期間は十分（4日～1週間）にとり、養生期間中は重いものをのせたり、振動させたりしないように指示してください。
●改造・変更をしないでください。
●電装商品の場合は、配線工事を必ず電気工事店様（有資格者）に依頼してください。
●ポール内部・家側からの配管は、PF管呼び16を使用してください。
●照明とインターホンをどちらも取付ける場合は、隔壁となる配管を設けてください。
●電装商品の配線はあらかじめ2m位立ち上げておいてください。
●インターホン・配線・信号線・PF管等は、現場手配品となります。また、インターホンは子機と親機は同一メーカー品を使用してください。（子機はJIS1個用スイッチボックス対応品）

この説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味	絵表示	ご使用上の注意とお願い
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用者等が負傷する危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。	❗	「必ず行っていただくこと」を示しています。

⚠注意

●本体、ポストに乗ったり、ぶらさがったりしないでください。落下などによるケガや、商品の破損の原因になります。
●ポストの投函口にむやみに手や棒を差し込まないでください。手や指をはさむなどケガの原因にまります。
●商品に強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。また、照明などの破損片によるケガの原因になります。
●ランプを取換えるときは、必ず電源を切ってから行ってください。感電する恐れがあります。
●商品の付近で焚き火をしないでください。変形・破損の原因になります。
●年に一回、ネジやボルトの緩みがないか、確認してください。

☞ 各電装品・機能品（照明・インターホン・サインプレイツ・ポストなど）に付属の説明書を合わせて参照してください。

☞ 下記の機能品と組合せる場合は、機能品本体に付属の施工説明書の手順で施工してください。

商品名		施工説明書番号
インターホンカバー		ME-1877
有田焼サイン		ME-1879
有田焼パネル		ME-1880
ポストTA4型	中間付	ME-1878
ポストUB型	正面付	ME-1882
	側面付	
	側面付正面向き	ME-1883

もくじ

梱包明細 2
納まり図 2
機能品との組合せ例 3
1．基本的な取付方法 4
　1－1　7型の場合 4
　1－2　8型の場合 4
2．ポールの埋め込み 5
3．機能品の取付け 6
　3－1ポスト台座・サインプレイツ・フック・プランターの取付け 6
　3－2ポストの取付け 6
4．電装品の取付け 7
　4－1インターホンの取付け 7
　4－2照明の取付け 7
　4－3照明無し用キャップの取付け（※7型の場合） 8
施工工事店様、販売店様へのお願い 8

梱包明細

●施工前に、部材数量および部品数量を確認してください。また、品質に支障のある損傷が無いか確認してください。
●別売品の部品数量については、別売品付属の施工説明書を参照してください。
●説明書に記載している部材・部品 (ビス含) 以外は使用しないでください。

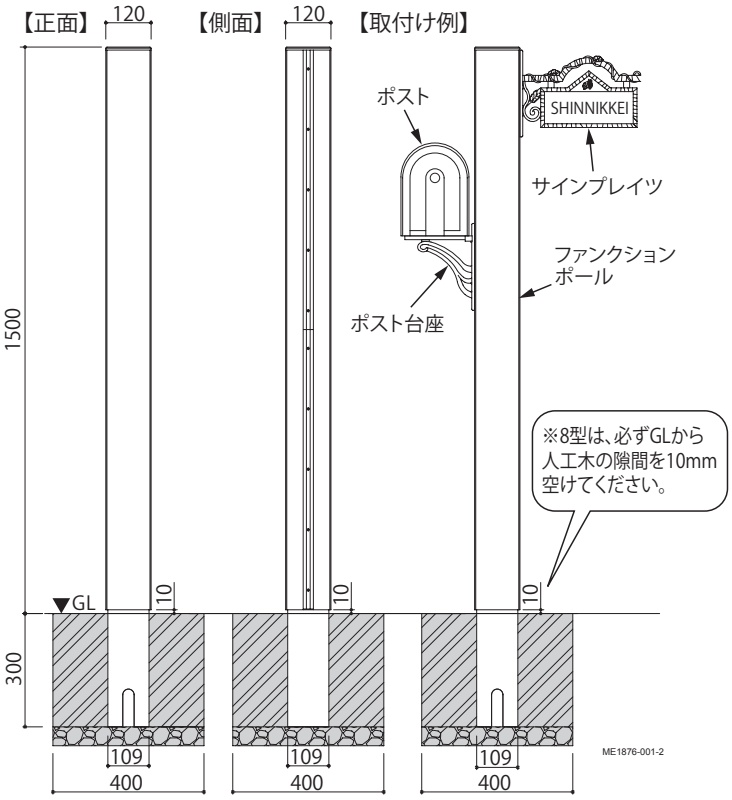
梱包名称		梱包内容　　表内の（　）は個数を表しています。
ファンクションポール	7型（アルミ）	アルミポール（1）・施工説明書 [ME-1876]（1）・取扱説明書 [MET-1029]（1） キャップ照明ビスセット [照明用 120 角キャップ（1）・φ4×15 皿タッピン 2 種（4） φ4×20 トラスタッピン 3 種（2）・φ4×19 セルフドリリングビス（2）]
	8型（人工木）	人工木ポール（1）・施工説明書 [ME-1876]（1）・取扱説明書 [MET-1029]（1）・取扱説明書 [MET-1046]（1） キャップ照明ビスセット [φ3.5×20 丸木ネジ（2）・φ4×25 トラスタッピン 3 種（2） φ4×19 セルフドリリングビス（2）]
溝材	H08	溝材 [L=390]（2）・φ4×19 セルフドリリングビス（6）
	H15	溝材 [L=740]（2）・φ4×19 セルフドリリングビス（10）
照明無し用ポールキャップ	7型（アルミ）	120 角キャップ（1）・φ4×15 皿タッピン 2 種（4）

●インターホンは、「JIS1 個用スイッチボックス対応品（市販品）」を現場手配してください。
●ファンクションポール 7 型・8 型用の「インターホンカバー（別売品）」を取付ける場合は、「インターホンカバー」の施工説明書 [ME-1877] を参照して、指定のインターホンを現場手配してください。

納まり図

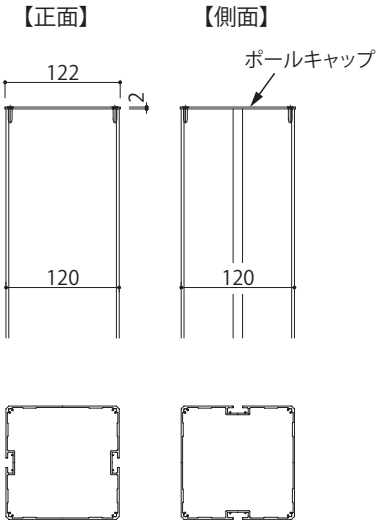
●施工前に確認してください。

※本図は、ファンクションポール 8 型（溝材付き）の場合を示しています。



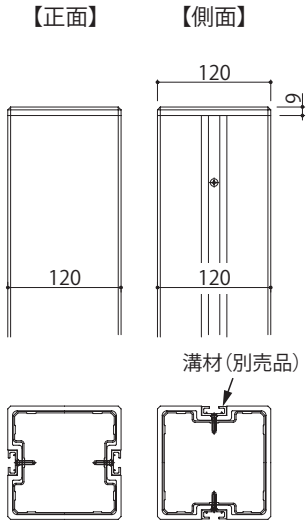
ポールの種類

● 7 型（アルミ）



※ 7 型に照明を取付けない場合は、照明無し用ポールキャップ（別売品）の取付けを行ってください。

● 8 型（人工木）



※ 8 型の場合は、機能品を取付ける側の溝に、溝材（別売品）の取付けが必要です。

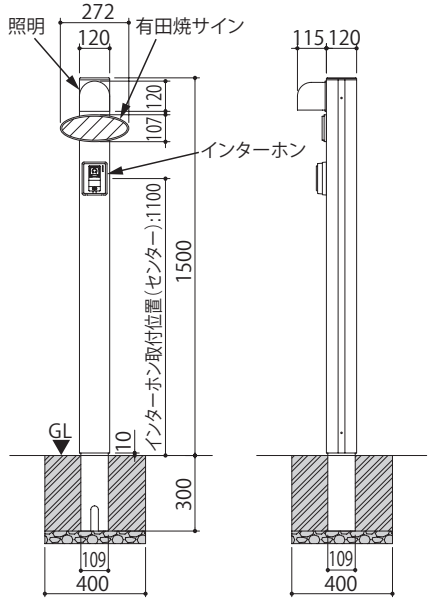
ME1876-002-1

機能品との組合せ例

●下記は一例です。その他の組合せも可能です。
●機能品の取付けの詳細については、各取付手順または施工説明書を参照してください。

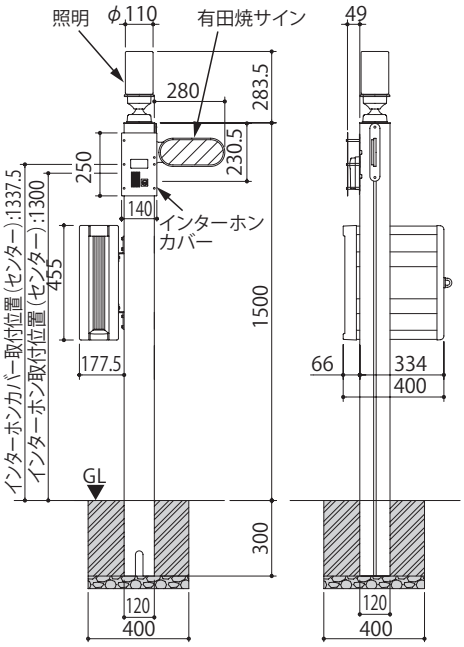
●パターン１（8 型・１本使い）

品名	取付手順
インターホン（市販品）	3-1（P.7）
照明	3-2（P.7 ～ 8）
有田焼サイン	ME-1879



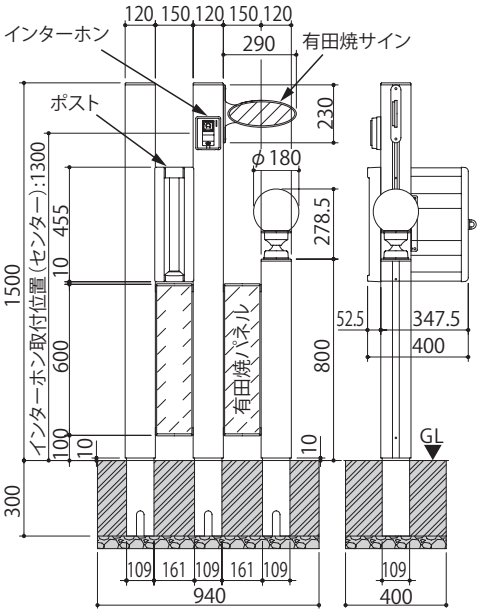
●パターン２（7 型・１本使い）

品名	取付手順
たて型ポスト	1-3（P.5）
照明	3-2（P.7 ～ 8）
インターホンカバー	ME-1877
有田焼サイン	ME-1879



●パターン３（8 型・3 本使い）

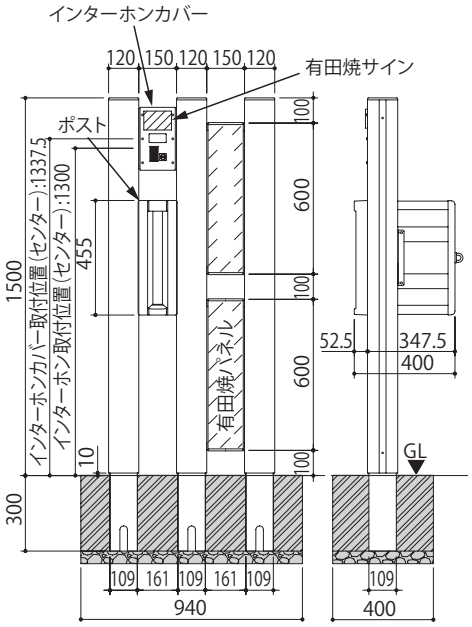
品名	取付手順
たて型ポスト	1-3（P.5）
インターホン（市販品）	3-1（P.7）
照明	3-2（P.7 ～ 8）
有田焼サイン	ME-1879
有田焼パネル	ME-1880



ME1876-003

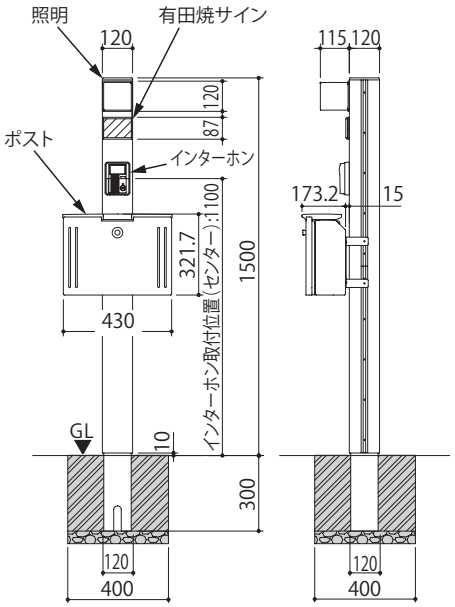
●パターン４（8 型・３本使い）

品名	取付手順
インターホンカバー	ME-1877
たて型ポスト（中間）	ME-1878
有田焼パネル	ME-1880



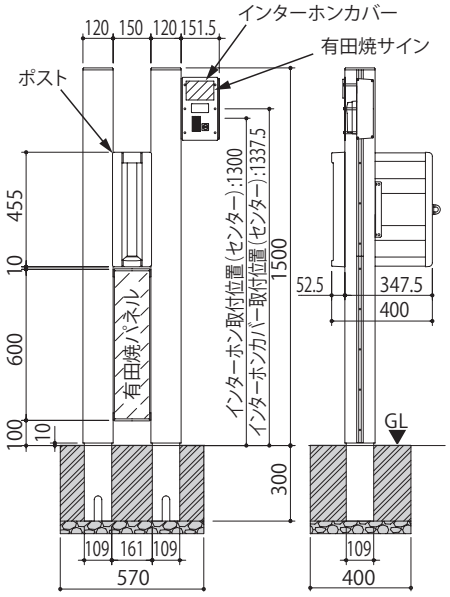
●パターン５（8 型・１本使い）

品名	取付手順
インターホン（市販品）	3-1（P.7）
照明	3-2（P.7 ～ 8）
有田焼サイン	ME-1877
UB 型ポスト（正面）	ME-1882



●パターン６（8 型・2 本使い）

品名	取付手順
インターホンカバー	ME-1877
たて型ポスト（中間）	ME-1878
有田焼パネル	ME-1880



1 基本的な取付方法

●ここでは、ポールの種類ごとの基本的な取付方法を示しています。
●各機能品の取付方法については「3. 機能品の取付け」を参照してください。

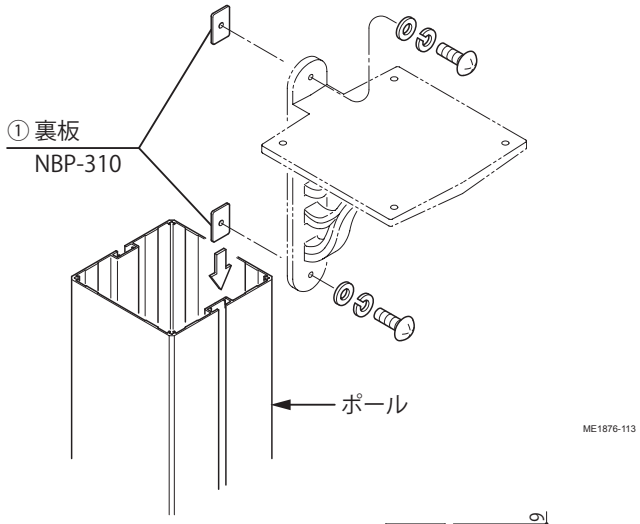
1－1 7 型の場合

7 型はアルミポールです。ポールの溝に機能品を取付けて使用します。

●施工の流れ

ポールの埋め込み ▶ 裏板と機能品の仮組み ▶ 裏板をポールへ挿入 ▶ 照明またはポールキャップの取付け

①機能品と裏板を仮組みし、ポール上部より溝へ挿入してください。



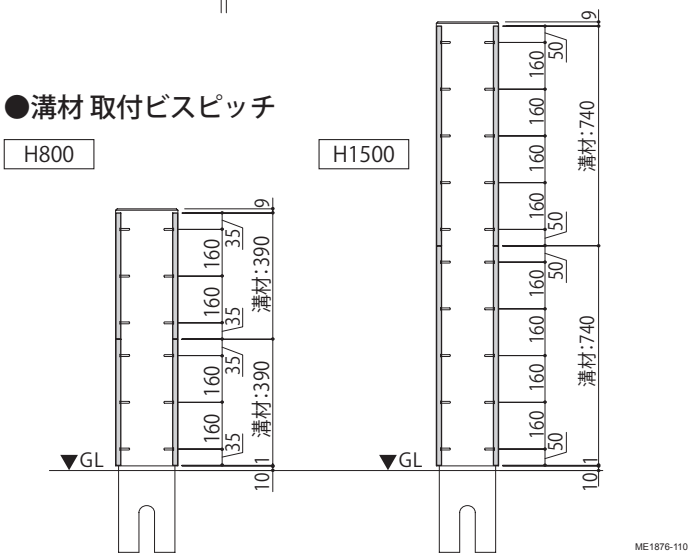
1－2 8 型の場合

● 8 型は人工木ポールです。機能品を取付ける側の溝に、溝材を取付けて使用します。
●施工手順が、「ポール側面への取付け」と「2 本のポール中間への取付け」で異なります。

溝材は上・下 2 本をセットで取付けてください。

溝材を取付けるときは、人工木材に φ 3.5mm の下孔をあけてください。

●溝材 取付ビスピッチ



ポール側面への取付け

●施工の流れ

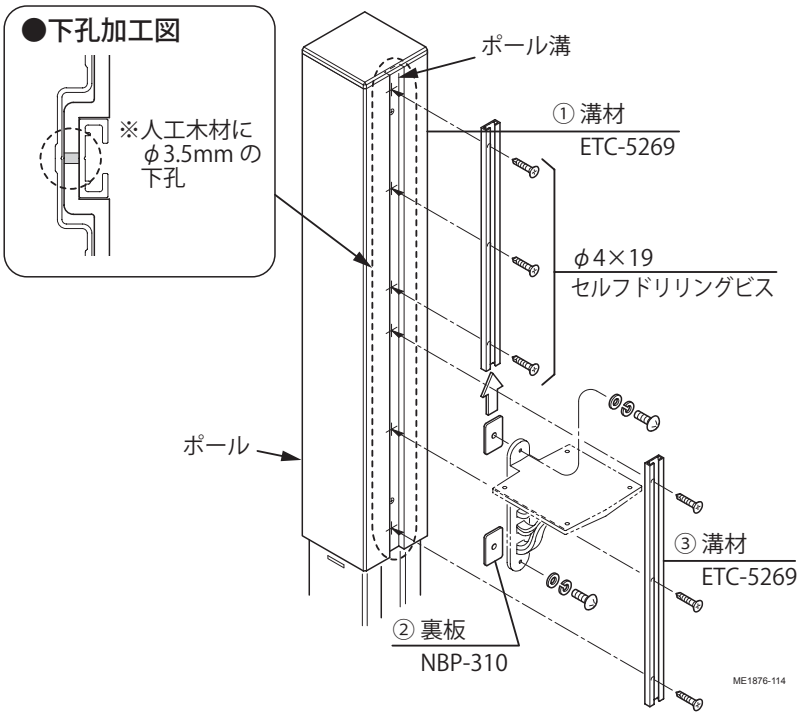
ポールの埋め込み ▶ 溝材（上）の取付け ▶ 裏板と機能品の仮組み ▶ 裏板を溝材（上）へ挿入 ▶ 溝材（下）の取付け

溝材を取付けるときは、人工木材に φ 3.5mm の下孔をあけてください。

①溝材（上）を取付けてください。

②機能品と裏板を仮組みし、溝材（上）へ挿入してください。

③溝材（下）を取付けてください。



2本のポール中間への取付け

ME1876-115

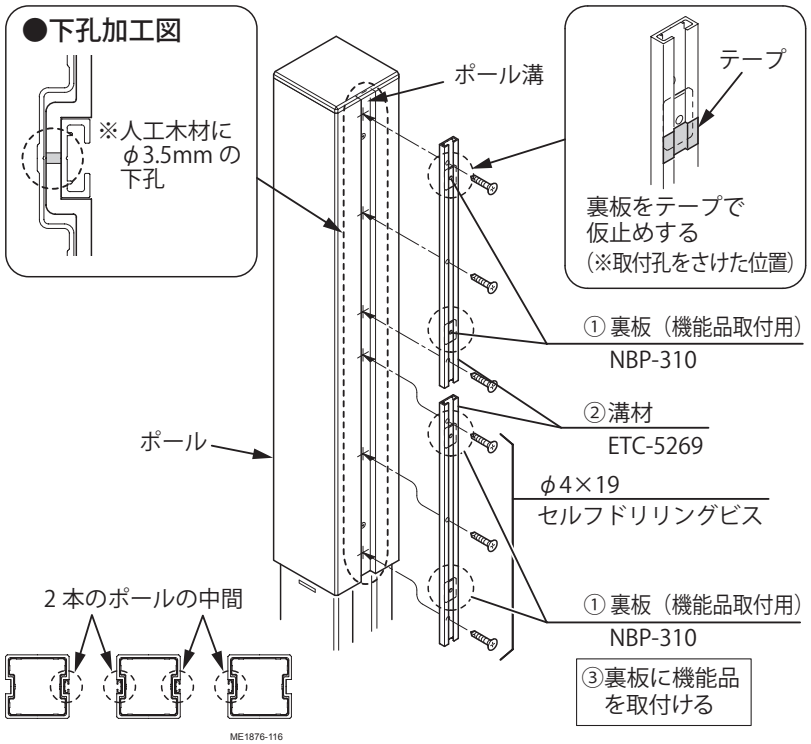
●施工の流れ

溝材（上・下）と裏板仮組み ▶ 裏板の仮固定（テープ） ▶ 溝材（上・下）の取付け ▶ ポールの埋め込み ▶ 機能品の取付け

ポールの埋め込み前に溝材を取付けてください。
※埋め込み後は溝材を取付けられなくなります。

溝材を取付けるときは、人工木材に φ 3.5mm の下孔をあけてください。

①溝材（上・下）に裏板を挿入し、テープで仮止めしてください。
②溝材（上・下）をポールに取付けてください。
③ポールを埋め込み、挿入済みの裏板に機能品を取付けてください。



2 ポールの埋め込み

●「8型・2本のポール中間への取付け」の場合は、ポールの埋め込み前に溝材を取付けてください。
※埋め込み後は溝材を取付けられなくなります。
（「1. 基本的な取付方法」参照）

①取付場所に基礎穴を掘り、栗石を敷いてください。
②基礎穴まで、インターホンと照明用配管を埋設してください。

電源線と信号線を別々の PF 管に入れてください。
※インターホン・照明を取付けない場合は、配線を除いて設置してください。

③ポールに配管（PF 管）を挿入し、基礎穴に立ててください。

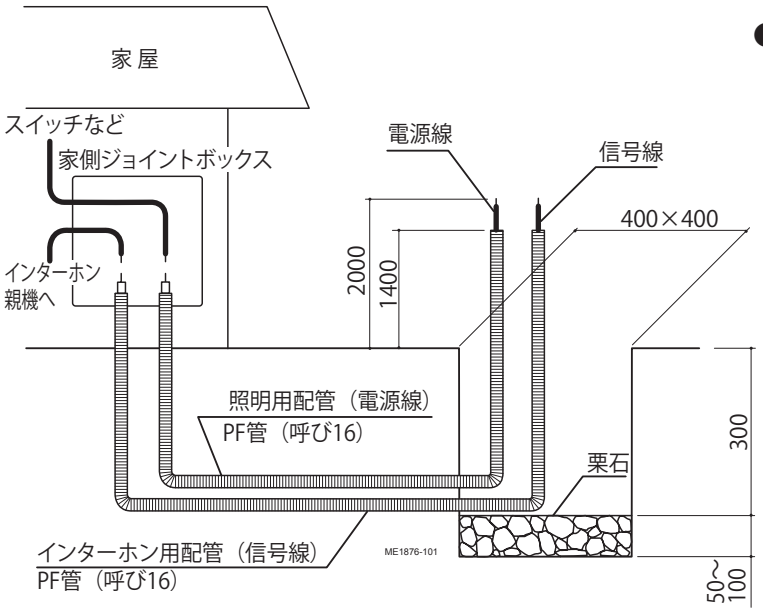
ポールの向きに注意してください。
※ポールに溝のある面が、機能品を取付ける面となります。

④位置・垂直水平レベルを調整し、コンクリートで固定してください。

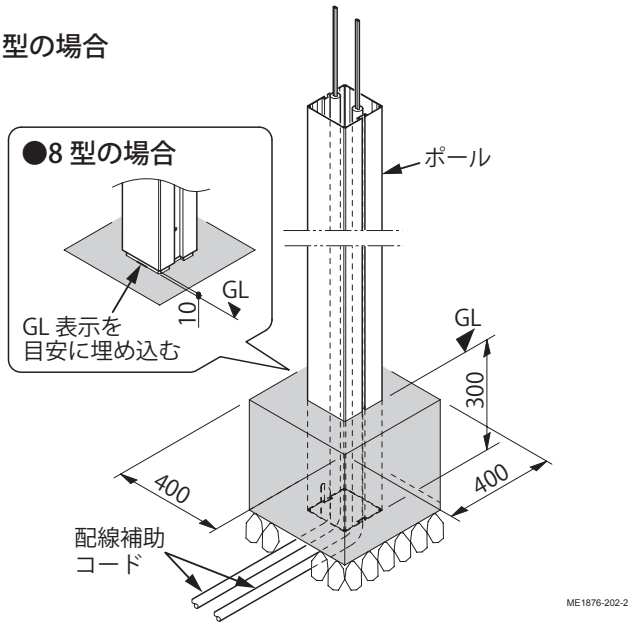
●コンクリートが固まるまで、添え木等で動かないようにしてください。
●ポールや配管内に水が入らないようにしてください。

● 8 型の場合、必ず GL から人工木までの隙間を 10mm 空けてください。
※隙間を空けずに施工すると、ポールおよびポール天面が破損（割れ・反り）する恐れがあります。

●寸法図



● 7 型の場合



3 機能品の取付け

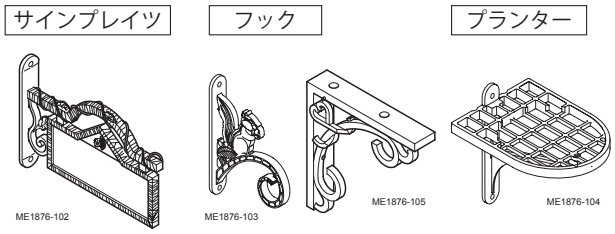
●機能品の種類によって、裏板・取付ビス類が異なります。
●各機能品内の説明書を合わせて参照してください。
●ここでは、７型のイラストで示しています。

3－1 ポスト台座・サインプレイツ・フック・プランターの取付け

※本図は、ポスト台座を取付ける場合を示しています。

①「1. 基本的な取付方法」を参照し、ポールに裏板を挿入してください。

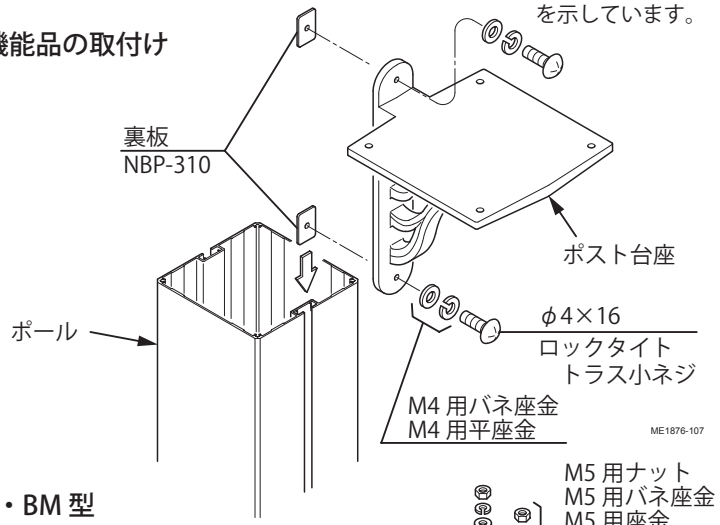
●機能品の例



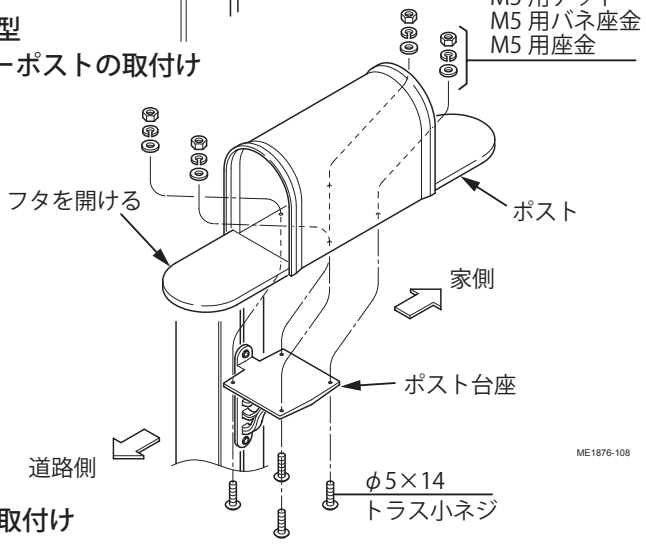
②機能品を裏板に取付け、位置の調整後、ビスを本締めしてください。

> **サインプレイツの場合は、文字を貼付けてください。**
> ※文字の貼り方については、文字ピースまたはシール内の説明書を参照してください。

●各機能品の取付け



● BA・BM 型
ディズニーポストの取付け



3－2 ポストの取付け

⚠注意

ポストは開閉により振動します。ナットを確実に締付けてください。

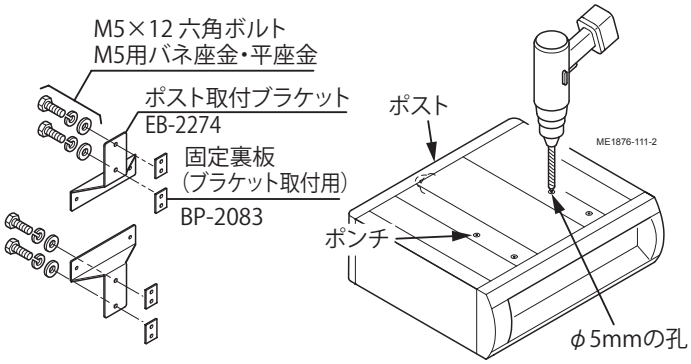
BA・BM 型、ディズニーポストの場合

①「手順３-1」で取付けたポスト台座に、ポストを取付けてください。

TA4 型の場合

> **ポスト取付ブラケット [ME-1533] の施工説明書を参照して取付けてください。**

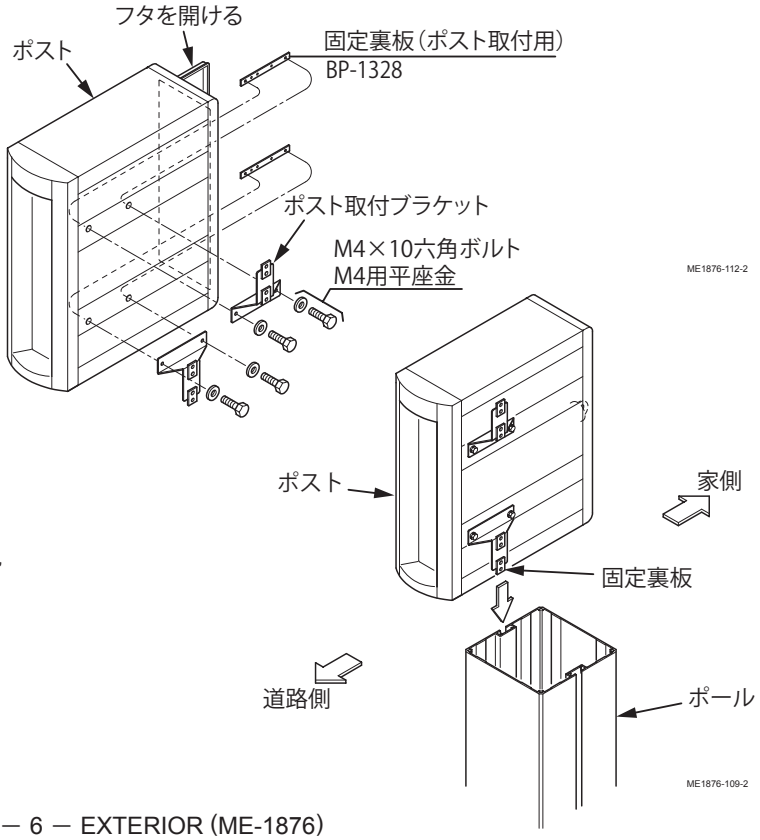
① [ME-1533] と同じ要領で、ブラケットと裏板を仮組みし、ポストに取付けてください。



②「1. 基本的な取付方法」を参照し、固定裏板をポールの溝に挿入してください。
③位置を調整し、ボルトを締付けてください。

> **2 本のポール中間にポスト TA4 型を取付ける場合は、[ME-1878] を参照してください。**

● TA4 型の取付け



4 電装品の取付け

●電装品ごとの項目を参照してください。
●各電装品の施工説明書を合わせて参照してください。
●ここでは、7型のイラストで示しています。

結線は、電気工事店様（有資格者）が行ってください。

4－1 インターホンの取付け

●ここでは、ポール正面にインターホン（市販品）を取付ける手順を示しています。
●ファンクションポール7型・8型用の「インターホンカバー（別売品）」を取付ける場合は、「インターホンカバー」の施工説明書 [ME-1877] を参照してください。

①ポールに配線用とインターホン用の孔加工を行ってください。

ポスト・サイン等と干渉しない位置に取付けてください。
※ポスト取出し口の開閉スペースを考慮してください。

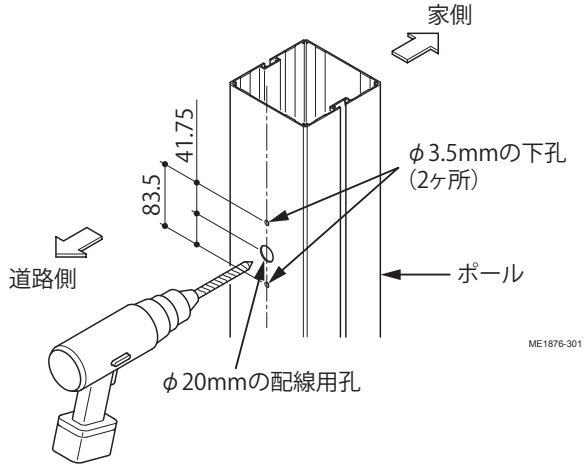
②「手順①」であけた孔よりインターホン用の配線を通してください。

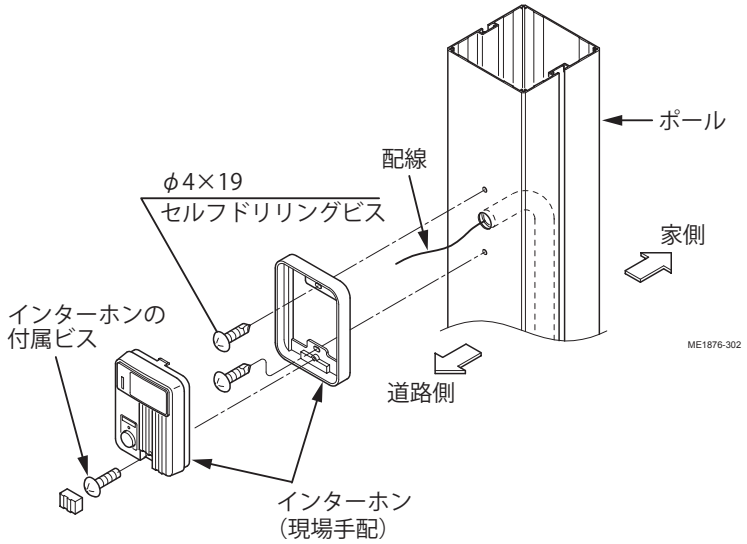
③インターホン子機（現場手配）をポールに取付け、結線してください。

照明用の電源線と間違えないようにしてください。

余りの信号線は、ポール内に押し込んでください。

インターホンに付属の説明書を合わせて参照してください。





4－2 照明の取付け

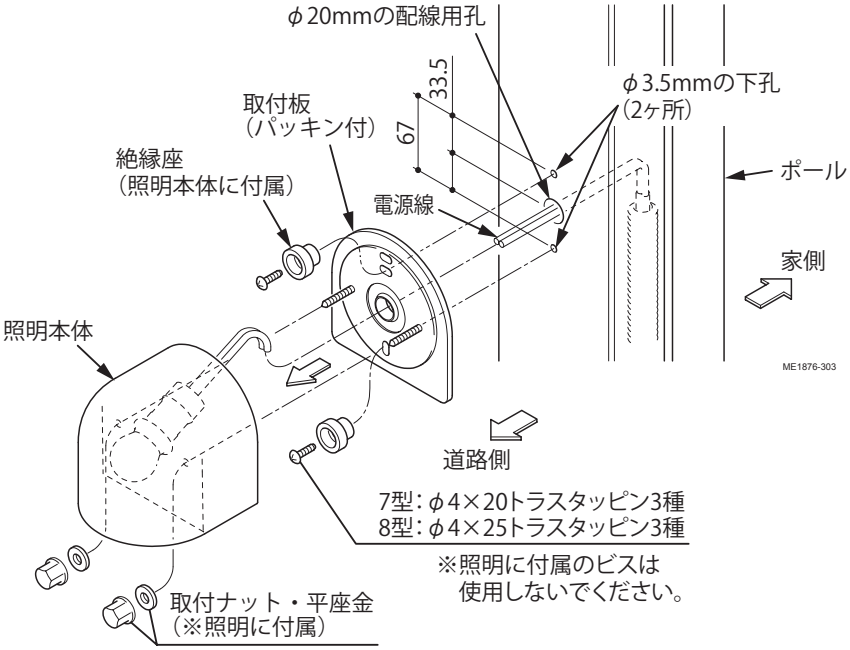
LB型の場合

①ポールに配線用の孔加工を行ってください。

②照明をポールに取付け、結線してください。

照明に付属のビスは使用しないでください。

照明本体に付属の説明書を合わせて参照してください。



LK 型・KM 型の場合

ポールの種類によって一部手順が異なります。

7 型の場合

①電源線を配線用孔に通し、照明用 120 角キャップをポールに取付けてください。

配線は、インターホン用の信号線と間違えないようにしてください。

8 型の場合

①ポールキャップに配線用の孔加工を行ってください。

②電源線を配線用孔に通してください。

配線は、インターホン用の信号線と間違えないようにしてください。

7 型・8 型共通の手順

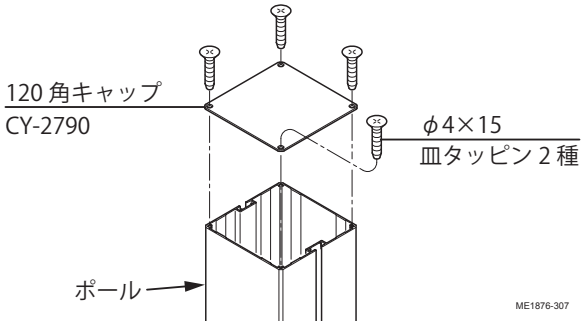
①照明をポールに取付け、結線してください。

照明本体に付属の説明書を合わせて参照してください。

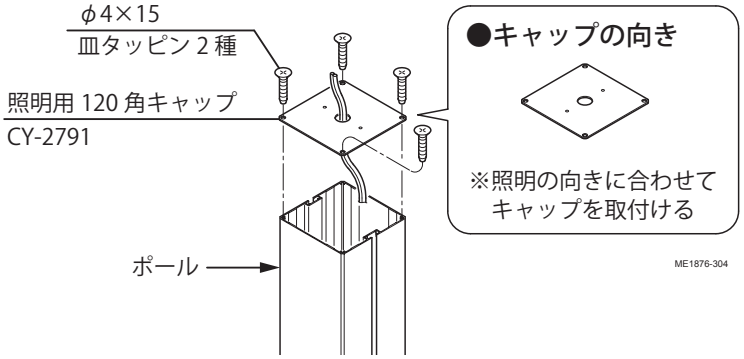
余りの電源線は、ポール内に押し込んでください。

4－3 照明無し用キャップの取付け（※ 7 型の場合）

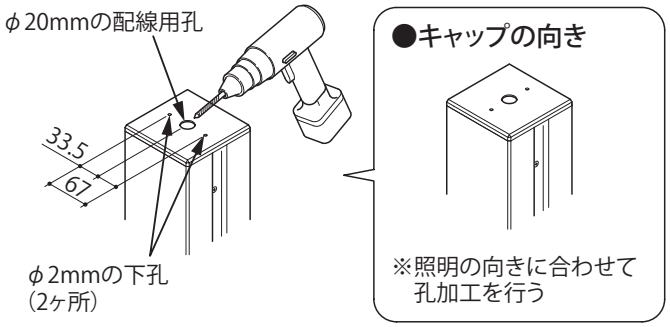
①ポール上面に照明を取付けない場合は、120 角キャップを取付けてください。

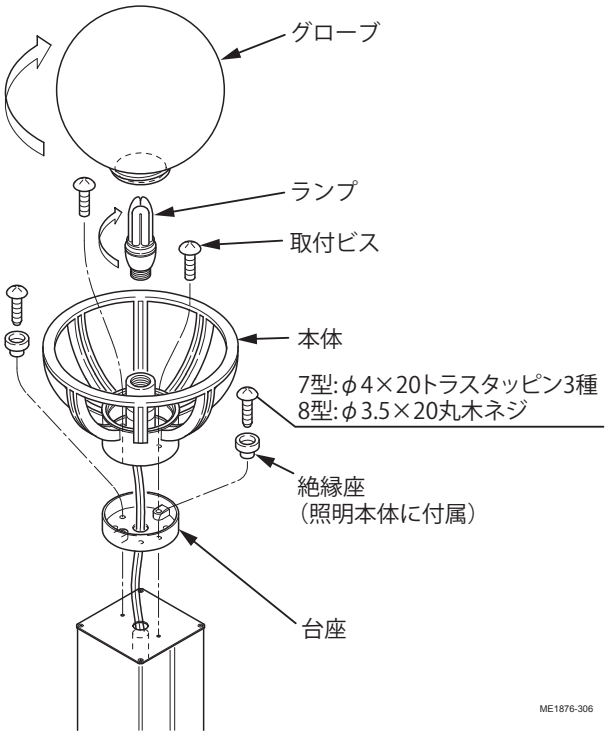


● 7 型の場合



● 8 型の場合





■施工工事店様、販売店様へのお願い

●「取扱説明書」に基づき（同梱されているもののみ）商品の使用方法、保守点検方法およびメンテナンス方法を必ず施主様に説明してください。

●この施工説明書は、施工完了後施主様にお渡しください。

施工完了日	年　　月　　日
施工工事店	TEL（　　）　　-
販売店	TEL（　　）　　-

株式会社LIXIL

この商品についてのご質問やご相談は下記の窓口にお問い合せください。

お客様相談室

0120-126-001

LIXIL インターネットホームページ
http://www.lixil.co.jp